



- 講師：筒場美世子(株式会社博進堂 企画)
- 日時：2017年11月28日(火)9:30~16:00
- 会場：森の共育実修所 点塾
- 参加人数：9名

[プログラム]

- チェックイン 受講動機・今の気持ち
- 自己紹介 私の好きな本
- 講話 エディトリアル講話
(記念誌の制作過程からエディトリアルデザインを考察)
- グループワーク
博進堂100周年記念誌の企画を立ててみよう
- 発表
- ふりかえり

エディトリアルデザイナーの仕事の進め方 エディトリアルデザイン

繁忙期の気配を感じる11月下旬、仕事のやりくりをした参加者が集い、筒場美世子さんによるエディトリアルデザイン講座が開催されました。参加者は皆、本好きな面々。「私の好きな本」の発表から始まった講座は、持参した本の魅力を披露しあい、仕事に役立つアイデアを得たり、愛蔵本への想いに共感したり、それだけで一日過ごせそうなくらい開始早々から大いに盛り上がりました。

その後の講話では、記念誌を題材に筒場さんがどんな手順で企画編集し、その過程ではどこに注力しているのかを話されました。エディトリアルデザインとは、ページをめくる時間と空間性の中でそのリズムをどう演出するかを考えること。そこで大事なものは何を伝えるのかという中身だと筒場さんは語ります。

当日は筒場さんの講話から仕事の進め方に確信が持てなかった参加者の安堵につながったり、企画編集のヒントを持ち帰ることもでき、ベテランが後進の背中をポンと押してくれるような心強さと安心感が得られる講座になりました。



[講師より]

お陰様で今年も無事講座を終えることができました。参加して下さった皆さま、スタッフの皆さま、たいへんありがとうございました。

「私の好きな本」は今年も盛り上がりましたね。皆さんがいきいきと本の紹介をしてくださる姿を拝見して、本をつくる会社の同志なんだなあと改めて感じました。印刷会社ならではの会話が弾み、期待以上の充実した時間でした。

「東京高校140周年記念誌」の解説でも、営業の立場から意見をいただいたり制作目的について質問が出るなど、私自身も再度考えさせられたり、実践に生かしたいと思えるさまざまなヒントをいただきました。皆さんの視点の的確さに、講師の席を譲りたいほどでした。

ワークショップはアイデア出しまででしたが、現実はこちらを1つのカタチにまとめ上げなければなりません。100周年で皆さんのアイデアが採用され実現したら素敵ですね。

株式会社博進堂 企画 筒場美世子



CHECK OUT CARD

伝えたことを
忘れさせない

仕事を通じて
成長している

CHECK OUT CARD

本当は

あなたか

エディトリアルデザイナー

CHECK OUT CARD

一部分でも実務に役立
るよう実践していきます。
本日はありがとうございました。

CHECK OUT CARD

お話しが聞けて良かったです。
こういったお話しを聞ける事、
たくさんの方とお話しが
出来る事がとても
ありがたかったです。

CHECK OUT CARD

百年史のアイデア作りが
とても楽しかったです。
作りには色々な行程を
経て作っていることが分かり
ました。

CHECK OUT CARD

前回に続き、
とても良い講座でした。
本づくり、奥深いです。

CHECK OUT CARD

講師の筒場さんの
やさしいお話しも、
参加者のみなさんの
楽しいお話しにも
幸せ感じありがとうございました。

CHECK OUT CARD

めくる楽しみを
これからも
作っていきたい
です!

CHECK OUT CARD

皆さんが持ち帰られた
本について話している
姿はとても楽しそう
でした。
聞いていてこちらも
楽しかったです。